# 質 問 表(加工食品一般)

事業者名称	<del></del>
記入者役職氏名	
	特定非営利活動法人日本有機農業生産団体中央会 電話 03-5812-8055 ファックス 03-5812-7370
この質問表は書類審査の核心をなすものです。	現在の状態をありのままを記入してください。記入さ

# I、経営の概況

+ 346 + 4 + 4L.

1、以下の項目にお答えください

創業年月		年	月
資本金	(		万円)
事業規模 (総生産出荷額)	(		万円)
総従業員数	(		人)
内正規社員	(		人)

れた項目について、実地検査で内容の確認を行います。

2、生産・販売している食品の種類と年間生産量(生産数量の単位を明記してください。金額の記入の必要はありません)

生產品目	総生産数量	内有機(JAS有機)の数量

合計生産数量におけるJAS有機の割合

%

- 3、有機加工食品の製造・販売をはじめて何年になりますか。予定の場合は、記載の必要なし。 年
- 4、有機加工食品の製造販売をはじめた動機は、なんですか。予定する動機。
- 5、有機加工食品の貴社における経営戦略上の位置付けは、どんなところにありますか。

### Ⅱ、原材料の確認

1	西州の初記記まし	ノルエ	のおぼれ駅会し	_有機の確認を行って	ていナナム、
Ι.	フスペキリノが流出され もし	/ \ \ \ L	しなとを照合し	/14機り11部1811つ	しいまりかん

イ、はい ロ、いいえ ハ、自家製造の有機農産物である 二、現状はないので今後予定

2、原料検品の専任担当者は、いますか

イ、はい ロ、いいえ

3、原料の保管庫は、有機専用ですか、一般食品と併用ですか。

イ、JAS有機専用 ロ、削除(2016年1月) ハ、一般食品と併用

4、併用の場合、どのように区分保管を予定又は実施していますか。

保管方法	
保管物を識別する表示	

5、原料の保管について貴社が心がけていることを記入してください

1,	
2,	
3、	
4、	
5、	

### Ⅲ、製造(生産管理規程に記載がある場合、それで代えることができる。その旨記載のこと)

- 1、製造時の原料確認は、どのように行っていますか。
- 2、原料の配合割合のチェックはどのように行っていますか。
- 3、原料、添加物とその使用割合、有機(JAS有機、以下同じ)、非有機の別(2品目以上ある 場合及び原料の種類が多い場合は別紙)

使用原料・食品添加物	有機、非有機の別	使用割合
	有機 非有機	
	有機 非有機	
	有機 非有機	

有機	非有機	
有機	非有機	

#### 4、加工助剤の使用について

使用加工助剤	使用工程	使用目的

5、製造に使う機械・機具について記入してください。

機械・機具の名称	用途	JAS有機	専用か	有機食品	(ЈАЅ	清掃・	洗浄記録の
		一般食品と	併用か	<u>有機)</u> 製	造前の清		有無
				掃・洗剤	争の方法		
		有機専用	併用			有	無
		有機専用	併用			有	無
		有機専用	併用			有	無
		有機専用	併用			有	無
		有機専用	併用			有	無
		有機専用	併用			有	無
		有機専用	併用			有	無
		有機専用	併用			有	無
		有機専用	併用			有	無
		有機専用	併用			有	無
		有機専用	併用			有	無
		有機専用	併用			有	無
		有機専用	併用			有	無
		有機専用	併用			有	無
		有機専用	併用			有	無
		有機専用	併用			有	無
		有機専用	併用			有	無

6、	機械・	機具の洗浄に使用する洗浄剤は、	なんですか。	
	(			,
	(			,

- 7、機械・機具の殺菌は、どうしていますか。
  - イ、熱湯、スチームなど熱による殺菌。
  - ロ、食品用エタノール製剤を使用
  - ハ、エタノール以外の殺菌用の薬剤を使用している

(薬剤名)

- ニ、特に殺菌などの処理は必要としない機械・機具である。
- 8、殺菌に薬剤を使用している場合、製品に影響しないためにどのように注意していますか。なお、エタノール製剤及び殺菌剤を使用している場合、安全データーシートを必ず添付してください。
- 9、製造に使うボイラーの添加剤
  - (ア) ボイラーに清缶剤などの薬剤を使用している

(薬剤名)

- (イ) 特に使用していない
- 10、 ボイラーのスチームは直接製品にふれますか。
  - (ア) ふれない ロ、ふれる

#### IV、使用する水

1、使用する水は、なんですか。

イ、水道水 ロ、地下水 ハ、その他(

2、水質基準は定めていますか。

イ、はい ロ、いいえ

\*定めている場合は、基準書を添付してください。

- 3、水質は、どのようにチェックしていますか。
- 4、使用する水に殺菌処理などは、行っていますか。

イ、セラミックなどの浄化装置を使用している

- (イ) 煮沸などの殺菌処理を行っている
- (ウ) 次亜塩素酸ナトリウムなどを添加している(添加濃度

рр т以下)

- (エ) その他の薬剤を使用している(薬剤名
- 使用濃度基準

ppm以下)

)

- (オ) 清潔な水の使用を心がけているだけで何もしていない
- 5、給水設備について

イ、給水設備の能力(毎時

k 1)

ロ、給水設備を自己評価してください

まだ余力はある ちょうど良い やや不足気味

# V、包装、出荷

1、金属探知機は、設置していますか。	
イ、はいロ、いいえ	
2、ウェイトチェッカーは設置していますか	
イ、はいロ、いいえ	
3、X線検知器を使用していますか	
イ、はいロ、いいえ	
4、X線検知器を使用している場合にお答えください。	
イ 目的は何ですか	
(	)
ロ、食品が吸収する線量はどのくらいですか	
グレイ以下)	
5、製品の包装資材の材質は、なんですか。また、食品衛生法の定める容器包装の規格	基準に適合して
いますか。	
イ、材質	
ロ、容器包装の規格への適否	
適合  不明	
6、製品の表示は、どのようになっていますか。現状の見本を一部添付してください。	
7、最終製品への殺菌処理は、ありますか。	
イ、はい(使用薬剤	)
ロ、いいえ	
0 制口は マハロ笠といていません	
8、製品は、区分保管されていますか。	
イ、区画をわけ、だれでもわかる表示をして保管している。	
ロ、区画をわけているが表示はしていない	
ハ、特に区画をわけていないが表示している	
ニ、特に区分していない	
9、製品出荷時の検品はどのようにしていますか	
9 種の技工はよう アルナナか	
8、秤の校正はどうしていますか	
イ、計量法にもとづく検定を受けている	
ロ、分銅などの固定重りにより校正している	
ハ、複数の秤の比較計量で校正している	
ニ、特に校正していない	
ホ、その他(	)

### VI、防虫·防鼠対策

各区における防虫・	・防鼠対策について、	お答えください。	特に薬剤を使用している場合、	必ず記載し
てください。				

- 1、原料保管区
- 2、製造区
- 3、製品保管区
- 4、工場周辺の発生源対策
- 5、排水路対策

## VII、生産行程管理並びに格付け体制

1、生産行程管理の規程(マニュアル)は、ありますか。

イ、ある ロ、ない

- \* ある場合は、必ず添付してください。ない場合は定める必要があります。
- 2、生産行程管理責任者の貴社における役職と権限をお答えください。
- 3、生産行程管理についての研究会などは職場で開催されていますか。

イ、はい(開催頻度

ロ、いいえ

4、有機加工食品の日本農林規格についての関係者の研修会は職場で開催されていますか。

)

イ、はい(開催頻度

ロ、いいえ

5、格付け方法についての規則(格付け規程)は定められていますか。

イ、はい ロ、いいえ

第6版 2018年3月31日改訂

)

- \* 定められている場合、規則を添付してください。
- 6、格付のための検査の結果、有機として格付けできなくなった品物の扱いは、どうしていますか。
- 7、格付け担当者又は格付責任者の貴社における役職と権限をお答えください。
- 8、生産行程管理担当者と格付担当者は、当会の所定の講習を受講していますか。 イ、はい全員が受講している ロ、各1名づつ受講している ハ、いいえ受講していない(今後の受講計画

#### Ⅷ、記録と記録の管理

1、使用又は予定している記録の種類と目的

種類	目的	種類	目的

- 2、原料の入荷から製品の出荷まで監査追跡可能な書類を一組添付してください。
- 3、製造日誌に該当する記録で、6月の第3週で有機の製造を行った日のものの写しを添付してください。

# VII、廃棄物の管理

- 1、廃棄物の処理方法を明記してください。
- 2、排水の処理方法について明記してください。
- 3、副産品の扱いは、どうしていますか。